

増穂だより



芝浦工業大学柏中学高等学校 〒277-0033 千葉県柏市増尾700番地

TEL : 04-7174-3100(代) FAX : 04-7176-1741

URL <https://www.ka.shibaura-it.ac.jp/>

■編集／芝浦工業大学柏中学高等学校 総務部
■発行日／令和8年7月17日 発行
■印刷／株式会社横浜総合写真



Contents

■巻頭（副校長）／	■研修旅行/生徒会本部情報/トピックス……………	6P
各部情報（事務室/保健室/健康支援部）……………	■PTA情報/後援部情報……………	7P
■学年情報（中学/高校）……………	■トピックス……………	8P
■思い出（高校球技大会/中2/高2）……………		4～5P

二つの「じりつ」

副校長

今年度も、もう3か月が過ぎましたが、いかがでしょうか。新しい学校生活や学年に慣れるのに時間がかかり、あっという間だったと感じている人もいるかもしれません。また、グリーンスクールのあった中学2年生や、沖縄の研修旅行に行ってきた高校2年生は、大きな行事を経験しました。いよいよ受験が目前に迫ってきた高校3年生もいます。学年や立場によって感じ方はそれぞれだと思いますが、基本的に本校は落ち着いた雰囲気 학교なので、多くのみなさんが毎日を穏やかに送っていたことと思います。

この環境の中で、日々一生懸命に学校生活を送っているみなさんに、もうすぐ来る「夏休み」を利用して、ぜひ取り組んでほしいことが二つあります。それは、二つの「じりつ」へのチャレンジです。

まず一つ目は「自律」です。これは、自分の価値観や規範に基づいて、自身をコントロールすることです。もう少し詳しくいうと、自ら目標を設定して実行し、問題を発見して解決できるようになることです。

みなさん、このような経験はありませんか。夏休みになると自由な時間が増え、好きなこと、例えばゲームなどに没頭して、「明日やるから!」とか、夏休みだから毎日休んで曜日

分に言い訳をして、やらなければならないことを後回しにしてしまったことはないでしょうか。結局、休みの終わりに慌てて、苦勞しながら終わらせ、「次の休みはちゃんとやろう!」と思ったことはありませんか。

このような失敗は、少なからずどんな人にも経験があると思います。しかし、誰も繰り返したくないことです。そこで、小学校でも経験したと思うのですが、経験がなければ、簡単なものでかまいませんので、夏休みの計画、例えば7月19日から8月27日までの日課表を立てて、自分なりに考えて生活することを提案します。これは、私が浪人している時に代々木ゼミナールの先生に言われたことです。

二つ目は「自立」です。これは、他者に依存せず、自分の力で日常生活をすることです。これは今、みなさんが普通にできているという人がほとんどだと思いますが、もう一度確認してみてください。もしできていないことがあれば、この夏休みを利用してチャレンジしてみたいかがでしょうか。意外と気づかなかったことが見つかったりするかもしれません。

夏休みを利用して時間をかけて、今現在の自分がどうかを分析してほしいと思います。自分にはこういうことが「できる」、「好き」、「興味関心がある」など、逆にこういうことが「できるようになりたい」、「苦手」、「わからない」などが見つければ、何に、どのようにチャレンジすればよいかがわかり、新たな自分を発見することができるかもしれません。ぜひ有意義な時間を過ごし、人間力をアップしましょう。

各 部 情 報

事務室 アイスクリーム販売開始

事務長

- 生徒会からの要望を受けて、この夏から、売店でアイスクリームの販売を始めることになりました。これまで、食べ残しや汚れによる虫の発生などを心配する声がありました。生徒の皆さんが気持ちよく利用できるよう、食べ終わった後は必ずごみをごみ箱へ捨てるなど、校内の美化と衛生面にご協力をお願いします。
- 事務室には、水筒や傘、お弁当など、多くの忘れ物が毎日届きます。持ち物には名前を付け、持ち物が見当たらないときは、まず事務室に確認してください。一定期間が過ぎた忘れ物は、図書室奥の階段付近にあるガラスケースで3か月間保管しています。
- 事務室では、夏休み中の土・日・祝日に加え、法人一斉休暇（8月8日～18日）も休室となります。窓口の受付時間は通常どおり8:30～16:00です。学割証や各種証明書が必要な方は、時間に余裕をもってお越しください。

保健室（クオレ）

夏休み期間中のご案内とご連絡

【保健室の利用について】

夏休み中、保健室は原則閉室となります。体調不良やケガなどで利用を希望する場合は、学年の教員や部活動の顧問の指示に従って利用してください。なお、養護教諭が校内にいる場合は、保健室のドアに所在を示しています。

【医療機関の受診のお願い】

健康診断の結果、受診が必要な方（異常や病気の疑いがあった方）に、個別に通知をお渡ししています。まだ医療機関を受診されていない場合は、時間に余裕のある夏休み中に受診を済ませていただきますよう、お願いいたします。

【夏休み中の生活について】

夏休みになると、つい夜更かしをしたり、食事を抜いたり、生活リズムが崩れがちになる人はいませんか？体調を万全に整え、夏休み明けスムーズに学校生活に戻れるよう、規則正しい生活習慣を意識して過ごしましょう。

健康支援部

安全の日

今年度は6月9日（火）を安全の日とし、若くして命が失われた本校生徒のご冥福をお祈りするとともに、命の尊さについて考え、安全への意識を高める機会としました。東北大学応用認知神経科学センター助教の榊浩平先生に「スマホはどこまで脳を壊すか」というテーマでお話いただき、前頭前野の発達や言語能力、思考力との関係について理解を深めました。スクリーンタイムを減らす対策として、「ホーム画面の整理」「通知オフ」「目覚まし時計として使用しないこと」が紹介されると、早速取り組むといった感想が寄せられるなど、スマホの使い方について改めて考えるよい機会となりました。



学年情報

中学 1 年

中学校の助走期間を終えて

学年主任

中学 28 期生の 1 学期が終わりました。1 学期は中学生として、様々なことに慣れることを目標に、生活習慣や道徳的なモラル・マナー、そして授業を中心とした自立的な学習サイクルの確立を掲げて取り組んできました。

最初の目標であった前期中間試験を終え、分析をして改善に取り組んでいるところです。最初の学校行事である科学博物館研修も終えました。

学習は夏休み明けの学力推移調査と期末試験の目標を立て、その目標に向け、どのような学習目標を立てるかということに取り組んでいます。一方、特別活動では、文化祭や合唱祭、生徒総会に向け、生徒たちが中心となって話し合いを繰り返し、自立的に活動できるように取り組んでいます。

こうして名実ともに芝柏生になっていきます。生徒を大きく成長させる夏休みになるよう、28 期生の学年団も支えて行きたいと考えています。

高校 1 年

「自己理解のその先に」

学年主任

入学から約3か月、生徒たちは球技大会や定期考査、探究活動など、様々な経験を積み重ねながら、成長を見せてくれています。また、大学見学や文理選択に向けた講演会では、自らの興味・関心と将来の進路を結び付けて考える貴重な機会となりました。

いよいよ夏休みを迎えます。この夏は、オープンキャンパスへの参加や部活動、留学など、普段はできないことに挑戦できる絶好の機会です。ぜひこの機会を生かして、視野を広げてほしいと思います。その経験の一つ一つが、秋の文理選択、そして将来の進路を考える大きな力となるはずです。

この夏休みは生活リズムや学習習慣を整える大切な期間でもあります。保護者の皆様には、お子様の規則正しい生活を見守っていただき、生徒の日々の取り組みや様々な挑戦を温かく見守り、支えていただければ幸いです。

夏休み明けに、一回り成長した皆さんと元気に再会できることを、心より楽しみにしております。

中学 2 年

一歩ずつ進む学びの道

学年主任

生徒たちは学校とご家庭の両方で、多様な姿を見せながら成長してきました。ご家庭では、「やらなくてはいけない」という思いと「楽しく過ごしたい」という気持ちの間で揺れ動く様子も見られたのではないのでしょうか。グリーンスクールや日本文化研修において、その場で得られる学びを大切に、説明に耳を傾けながら熱心にメモを取り、理解を深めていました。また、その学びを文化祭での発表へとつなげようとする意識も育っています。前期中間テストでは、目標設定と振り返りを行いました。結果が思うようにいかなかった経験も含め、日々の学習を見直し、次の目標へつなげていけるよう指導しております。楽な方に流れがちなきもちとも向き合いながら、「毎日学習することが当たり前」という意識を育てていきたいと考えております。ご家庭と学校が共に歩み、生徒一人ひとりの成長を支えてまいります。

高校 2 年

大学で何を学びたいのかを考える夏に

学年主任

日頃より本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。5 月の球技大会では、競技に真剣に取り組む姿だけではなく、仲間を支えたり応援したりする姿も多くの場面で見られました。また、6 月には沖縄研修旅行を実施しました。歴史や文化、自然に触れ、平和や社会の在り方について考える、貴重な体験となりました。

さて、まもなく夏休みを迎えます。高校 2 年の夏は進路について考える大切な時期です。大学選びというと、つい「どの大学に進学するか」に目が向きがちです。しかし、それ以上に大切なのは「何を学びたいのか」を考えることだと思います。さらに、「なぜそれを学びたいのか」「どのような視点から学びたいのか」まで考えることができれば、進路選択もより深いものになるはずです。

「視野は広く、思考は深く」。夏休みのさまざまな経験も踏まえて、自分は何を学びたいのかを見つめてほしいと思います。

中学 3 年

「できた!」のその先へ

学年主任

多くの部活動で、中学 3 年生にとって最後の大会が行われています。試合に臨む生徒たちの姿を見ると、この 3 年間の成長をあらためて実感します。1 年生の頃は、「先生、シュートが入るようになった!」「ボールがリングに届くようになったから見て」と、小さな喜びを目を輝かせて報告してくれていました。それが今では、「次の試合は勝ちます」と、自信に満ちた表情で話してくれるまでに成長し、とても頼もしく感じています。

8 月には、中学校生活最大の行事であるニュージーランド研修が控えています。1 年次から学んできた英語を使い、自分の思いがホストファミリーに伝わる喜びや、自分の力で買い物ができる達成感などの多くの成功体験を味わい、大きな自信につなげてくれることを願っています。勉強に趣味、家族旅行など充実した夏休みを過ごし、中学校最後の夏を駆け抜けてください!

高校 3 年

進路実現を通して学ぶこと

学年主任

高校 3 年生にとって、夏休みは進路実現に向けた大きな節目となります。春には「計画性」と「実行力」の大切さをお伝えしましたが、この夏は、立てた計画を着実に実行し、自ら改善を重ねる力が試される期間です。本学年の目標である「個儻不羈」のように、自分で考え、自分で選び、自分で行動する姿勢を大切にしてほしいと願っています。

受験勉強は知識を身に付けるだけでなく、限られた時間をどう使い、課題にどう向き合い、困難をどう乗り越えるかを学ぶ機会でもあります。その経験は、大学進学後や社会に出てからも必ず生きる力となるはずです。

保護者の皆さまには、生徒たちが安心して挑戦できるよう、温かく見守り、ときには励まし、ときには休息を促す存在として支えていただければ幸いです。引き続き本校の教育活動へのご理解とご協力をお願いいたします。



高校球技大会



高校球技大会結果報告

総合優勝：3年1組	
2位：3年6組 / 3位：2年4組	
各種目	優勝
男子バスケ	2年7組
女子バスケ	3年5組
男子バレー	2年4組
女子バレー	1年3組
男子卓球	3年1組
女子卓球	1年1組
サッカー	3年7組
ソフトボール	3年4組
キャッチザディスク	3年1組
ソフトテニス	3年2組



中2 Green school



高2 沖縄 研修旅行



研修旅行

中2 グリーンスクール

中学2年生は5月中旬、日本の自然環境や林業などの産業への理解を深めるため、福島県南会津町周辺へのグリーンスクールを実施しました。1日目は、重要伝統的建造物群保存地区である前沢曲家集落を見学し、地域の歴史ある建築様式や先人の知恵を学びました。夜には星空観察を行い、宇宙の神秘や自然の夜の静けさに思考を巡らせました。2日目は「芝浦創造の森」での林業体験学習や、尾瀬ブナ平の散策を通じて、五感で豊かな大自然に触れました。3日目は小椋木材で本格的な伐採から製材までを学習し、さらに千本松牧場を訪れて生き物や自然の恵みを身近に感じました。生徒たちは、植林や間伐といった森林サイクルの重要性を肌で学ぶとともに、3日間の共同生活を通じて積極的に意思疎通を図り、互いを思いやる社会性を身に付ける貴重な時間を過ごしました。



高2 沖縄研修旅行

今回の沖縄研修旅行では、生徒たちの成長を数多く感じることができました。平和学習では、資料館やガマを見学しながら真剣な表情で説明に耳を傾け、戦争の悲惨さや平和の尊さについて自分なりに考える姿が見られました。また、班別研修では、事前学習で作成した行程をもとに、慣れない土地でも仲間と相談しながら目的地を巡り、時間を意識して行動するなど、主体性や協調性を発揮していました。沖縄ならではの自然や文化、歴史に直接触れたことで、教室での学習では得られない気付きや学びが多かったことと思います。さらに、集団生活の中では、仲間同士で声を掛け合い、互いを思いやりながら行動する場面も多く見られました。今回の研修旅行で得た学びや経験を今後の学校生活や将来の学びにつなげてほしいと思います。



生徒会本部情報

中学活動報告

生徒会長

中学26期生徒会本部では、先代から引き継いだ方針のもと学校生活のさらなる充実を目指すべく、役員全員が一致団結して様々な活動を進めて参りました。4月には各部活動の代表者を集めて予算折衝を行い、限られた財源をどのように有効活用すべきかについて話し合いました。特に予算配分に関しては、各団体の要望を汲み取りつつ全校生徒からも理解を得ることの難しさを感じましたが、双方の諸事情を把握できる貴重な機会となりました。また、新たな情報発信の試みとして中学生徒会公式Instagramを開設した他、本校生徒のみが閲覧できる内部向け公式ホームページの作成も進めて参りました。これらを通じて、生徒会の取り組みをより迅速かつ身近に共有することのできる環境が整いつつあります。今後ともより良い学校生活の実現に向けて全力で発進中の26期生徒会をよろしくお願い致します。

高校45期生徒会活動報告

生徒会副会長

45期生徒会本部では、生徒部協議会において、アイス販売、下校時間の延長、ジャージ登校、モバイルバッテリーの貸し出し、自動販売機での飲料制限など、生徒から寄せられたさまざまな要望について話し合いました。特にアイス販売については、昨年度からの取り組みを引き継ぎ、運営マニュアルを作成するなど実現に向けた準備を進め、この夏から販売されることが決定しました。また、生徒総会では例年あまり扱われない予算運営方針について考える大切な機会となりました。45期生徒会本部としての活動も残りわずかとなります。これまでの活動にご理解、ご協力いただいた皆さま、ありがとうございます。これからも、生徒会活動がよりよい学校づくりにつながっていくことを願っています！



Topics

教育実習生より3週間の教育実習を通して

41期卒業生

3週間、校長先生をはじめ、先生方や学校関係者の皆さま、生徒の皆さんに大変お世話になりました。教育実習生11人を代表して、心より感謝申し上げます。私は中学3年生の数学の授業を担当しました。建学の精神である「創造性の開発と個性の発揮」を意識し、生徒一人ひとりが自分なりに考え、グループで共有し、新たな気づきを得られる授業を目指しました。休み時間の生徒の皆さんは、授業中とはまた違った表情を見せてくれました。生徒の皆さんとの関わりから多くのことを学ばせていただきました。芝柏にはまた訪れたいので、増穂祭にうかがう予定です！



アントレプレナーシップサークルゲームマーケット出店

2年4組

先日4月26日に開催された「ゲームマーケット2026春」に自分自身で作成したカードゲームを出店してきました。このイベントは、日本最大級のアナログボードゲーム販売会です。本作は「古文の助動詞の活用」を主題とした、古文に苦手意識を持っている生徒でも楽しく学べる教材であり、芝浦工業大学の教授よりサポートを受けて製品化することができました。会場では1セット2000円で販売し、事前の目標を上回る15セットを売り上げることができました。また、とても嬉しいことにお買い上げくださった方より「もっと買いたい」というご要望をいただき、現在インターネットでの販売に向けて準備中です。



PTA情報

2026年度PTA活動について

PTA会長

本年5月9日（土）開催のPTA総会で本年度の予算、活動計画、PTA役員が承認されました。本年度予算
本年度の予算は、コロナ明け以降の実績を基に見直しを行いました。また増穂祭など、生徒たちの諸活動に役立てるよう予算を組成しました。物価高騰の影響を受けて厳しい状況ですが、基本的には平常年度の予算となります。活動計画
本年度も増穂祭、文化講演会、クラス懇親会を中心に活動予定です。芝柏オリジナル「仕事塾」で生徒のキャリア教育、「ぐりさぼ」で保護者間の連携など、生徒や保護者そして学校との繋がりを深められるよう協力致します。皆様にはご理解ご協力をお願いできれば幸いです。

PTA役員

本年度選出された本部役員の所感を紹介します。（ ）は本部役員の通算年数です。

会長 高校3年(3)
PTA会長を拝命し2年目、この学校にお世話になり6年目となります。いろいろな活動を通して生徒たちの成長を応援したいと心がけています。保護者の方々からの協力に感謝し、皆さんのお役に立てるよう本年度もPTA活動に尽力してまいります。

副会長 高校2年(3)
いつもPTA活動にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。増穂祭や文化講演会、ぐりんさぼ一た一など、お母さんもお父さんにも参加しやすいイベントがたくさんございます。生徒や学校の様子をご覧いただける大変良い機会ですので、ぜひお気軽に学校へ足を運んでみてください。生徒の皆さんも保護者の皆さんも一緒に楽しめるような運営を、これからも心がけてまいります。

副会長 高校1年(2)
本部役員をお引き受けして2年目になります。1年前には見えなかったことが、経験を積むことによって少しずつ見えるようになってきました。役員のお仕事を通して、生徒の皆さんの成長のお手伝いになれば嬉しいです。

副会長 中学3年(2)
本部役員2年目となりました。昨年度は

初めてのことばかりであったという間の一年でしたが、役員活動を通じて様々な体験ができ、充実した一年となりました。今年度は昨年の経験を活かし、増穂祭や仕事塾をはじめ、本部役員として少しでもよりよい活動ができるよう、先生方や保護者の皆様と協力して頑張っていきたいと思います。どうぞ宜しくお願い致します。

会計 高校1年(初)
今年度より本部役員として会計を担当することになりました。高校一年生になる娘が毎日楽しそうに学校に通う姿を見て、日頃より先生方や友人、先輩後輩の皆様に温かく支えていただいていることに深く感謝しております。微力ではありますが、皆様からいただいた多くの温かなつながりに対して、少しでも恩返しができるよう、精一杯努めてまいります。一年間、どうぞよろしくお願いいたします。

会計 中学3年(2)
本部役員として2年目を迎えました。昨年に引き続き、学校や生徒の皆さんのために、本部としてお役に立てるよう微力ながら力添えさせていただきます。本部役員、幹事の皆さんと協力し、保護者も楽しみながら充実した活動にしていきたいと考えています。保護者の皆様、今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

書記 高校2年(初)
昨年度は、文化委員として初めてPTAに参加いたしました。今年度は、PTAの本部役員として文化講演会や増穂祭のサポートを務めさせていただきます。娘が楽しく通っている学校の行事に、間接的に携わる機会をいただけることに感謝するとともに、多忙な保護者の皆さまがPTA活動により一層ご参加いただけるように、各行事を有意義な時間にいたします。どうぞよろしくお願いいたします。

書記 中学2年(初)
昨年度はPTA幹事として活動に参加し、子どもたちの成長に触れる機会を多くいただきました。

今年度は保護者の皆様や先生方との連携をさらに深め、子供たちが安心して笑顔で過ごせる環境づくりにも心を配り、日々の学校生活がより充実したものとなるよう努めてまいります。昨年度とはまた異なる立場で活動に関われることを、大変楽しみにしております。どうぞよろしくお願いいたします。

後援部情報

後援部の活動について

後援部部長

芝浦工業大学柏中学高等学校へ入学された新入生のみなさま、そして進級された在校生のみなさま。新年度が始まり、気づけば前期も半分ほどが過ぎました。新しい担任の先生やクラスメートとの毎日には、少しずつ慣れてきた頃でしょうか。生徒のみなさまは、自身が思い描いている将来への夢や希望がある一方で、不安を感じる瞬間もあるかと思います。後援部では、そんな生徒のみなさまの背中をそっと押せるよう、後援部会で支援依頼の審議を行い、学校側とも相談しながら新たな支援の可能性を検討しています。

今年度は、5月9日（土）にクレストホテル柏で開催されたPTA総会にて、2025年度後援部活動報告・決算・監査報告、そして2026年度事業計画および予算（案）をご承認いただきました。温かいご理解とご協力に、心より感謝申し上げます。また、PTA総会の直前に行われた第1回後援部会では、次の2件の支援依頼を承認しました。

・グランドフェンス協の横断幕（Webコンテストで高校生が最優秀賞・文部科学大臣賞・プラチナ賞を受賞）
・高校ソフトテニス部および高校硬式テニスサークルのボールコート

今後の後援部会では、学校からの支援依頼について引き続き審議を進めるとともに、増穂祭に向けた準備も部員全員で進めてまいります。増穂祭では、ぜひ後援部カフェへお立ち寄りいただき、これまでの支援実績動画や展示パネルをご覧いただいたうえで、アンケートにもご協力いただけましたら嬉しく思います。

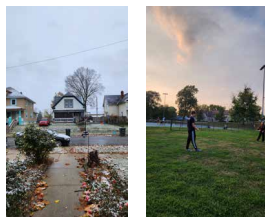


長期留学後記

私がインディアナで体験したこと

2年5組

I stayed in a small town called Kokomo in Indiana. My exchange program was a meaningful experience because I changed a lot, both mentally and physically. I realized how childish I had been and learned that I needed to take responsibility for myself. I had a great time on the school's track team. The members were kind to me, and I ran the 800-meter and 1600-meter races. Through track, I realized that sports can bring people from different cultures together. Everyone, let's play sports!



留学で得た貴重な経験

2年5組

僕はアメリカ・アラスカ州に1年間留学しました。秋にはテニス部、冬にはアイスホッケー部、春には野球部に所属し、さまざまなスポーツに挑戦しました。普段とは全く異なる環境に適応することは簡単ではありませんでしたが、その分多くの貴重な経験をすることができました。オーロラ観賞やアイスホッケーなどアラスカで一年間生活したからこそできた経験は、私にとってかけがえのない思い出となりました。



留学の楽しさと大変さ

2年4組

私はアメリカ・ミズーリ州カンザスシティに留学しました。最初は英語力の不足や文化の違いに戸惑いましたが、様々な国の留学生と交流する中で、それぞれの国の価値観や考え方の違いを知ることができました。また、英語での授業にも積極的に取り組み、困難を乗り越えて自分から挑戦する姿勢やコミュニケーション力を身につけることができました。特に印象に残っているのは学校行事で、演劇クラスによる季節ごとの公演はとても見応えがありました。ホストファミリーは本当の家族のように温かく接してくれ、毎晩の食事では学校生活やお互いの文化について語り合いました。留学を通して、新しいことに挑戦する大切さや、自分から積極的に行動することの大切さなどを学びました。



忘れられないアメリカでの一年

2年8組

僕はアメリカに1年間留学しました。アメリカではたくさんの友達を作り、スポーツ、スポーツ観戦、旅行、釣り、狩りなど日本ではできないようなことをたくさん経験しました。この写真は僕が日本に帰る2日前のパーティーです。アメリカに来てから何度かパーティーに参加しましたが、farewell partyを開いてもらいたくさんの友達を招き語り合い、最高の思い出となりました。



タイ 16th SCiUS Forum

参加報告ー物理・生物分野でダブル受賞ー 3年3組

タイで開催された、タイ・日本・シンガポールの高校生が集う探究発表会 6th SCiUS Forum に、芝柏から代表として2名参加しました。高校で取り組んできた探究について発表し、タイの大学の先生や各国の生徒と意見交換しました。慣れない英語でのプレゼンテーションでしたが、研究成果を十分に伝えることができ2人とも Curiosity Based Award とシルバーメダルを受賞しました。

物理部門 (3-3) 「Elucidation of distortion in real images formed by "Mirage"」
ミラージュと呼ばれる、物体の光を空中に映し出す装置において、その像に見られる歪みの原因を調べた。

生物部門 (3-4) 「Seasonal change of diatom in the biotope using spring water」
生産者として水域生態系の基盤を担う珪藻について研究した。種数や個体数についての計測、珪藻の種と接着対象物との関係に関する培養実験を行った。

さくらサイエンス

さくらサイエンスプログラム

5月27日(水)、さくらサイエンス・ハイスchoolプログラムの第1グループとして、インド、ガーナ、ナイジェリア、南アフリカから計96名(高校生85名、引率教員11名)の皆様が本校を訪問されました。

当日は本校主催の文化交流会を楽しんでいただいたほか、ノーベル物理学賞受賞者の梶田隆章先生による特別ご講演を両国の生徒で共に拝聴しました。日本の伝統や最先端の科学の熱量に触れながら国境を越えて絆を深め合った、本校にとっても大変貴重な一日となりました。



吹奏楽部

第39回定期演奏会ご報告

5月3日に第39回定期演奏会が柏市民文化会館大ホールにて開催されました。中高合同演奏の「カーペンターズ・フォーエバー」、高校生による「吹奏楽のためのランドスケープ」、中学生による「ブルーリッジの伝説」、現役部員・中高OBOG合同演奏の「宝島」など、精一杯の演奏をお届けできたと思います。多くの方にご来場いただき、温かい拍手の中で無事終演を迎えることができました。ご来場下さいました方々、また、ご協力下さいました皆様に部員一同、心より感謝申し上げます。現在は中高ともに次の目標である夏のコンクールに向けて練習に励んでいます。

